

開基足利義満600年忌記念 第20回「JAL金閣寺音舞台」を開催！

2007年7月11日

第 07043号

JALグループは、9月8日(土)に通称「金閣寺」として親しまれている臨済宗相国寺派の禅寺「鹿苑寺」にて“JAL金閣寺音舞台”を開催いたします。

JAL音舞台は、「東洋と西洋が出会うとき」をテーマに、日本を代表する寺院に舞台を設け、国内外の一流アーティストを招き、世界中で親しまれている音楽やパフォーマンスのコラボレーションを「奉納」する文化イベントとして1989年より毎年開催され、今年は記念すべき第20回を迎えます。

今年600年忌を迎えた足利三代将軍義満が造営した山荘北山殿を母胎に成り立つ鹿苑寺の中でも金閣、そして金閣を中心とした池泉回遊式庭園や建築は、極楽浄土をこの世に現したと言われていいます。世界文化遺産に登録され、北山文化の粋と贅を尽くした名刹での舞台にご期待ください。

出演は、しなやかな歌声と抜群の歌唱力で、世界に活躍の場を広げているラッセル・ワトソン、日本を代表する作曲家の一人であり、またピアニストとしては、その音色の美しさから「ピアノの画家」とも形容される加古隆等が、美しくライトアップされた「金閣寺」で世界トップクラスのパフォーマンスを披露します。ぜひ一夜限りの幻想的な芸術空間をお楽しみください。

この「JAL金閣寺音舞台」に抽選で1,000組2,000名様をご招待いたします。またJALツアーズでは「JAL金閣寺音舞台」の招待券、航空券、宿泊をセットにした鑑賞ツアーをご用意いたしました。

*7月中旬にご案内開始予定です

「JAL金閣寺音舞台」の概要と招待券の応募方法、鑑賞ツアーについてのお問い合わせについては以下をご覧ください。

「JAL金閣寺音舞台」概要

- ・ 開催日時 2007年9月8日(土) *雨天決行
第1回 18:00～19:30予定(17:30開場)/第2回 20:25～21:55予定(19:50開場)
*開演時間は都合により変更されることがございます。
- ・ 会 場 鹿苑寺金閣 特設ステージ
- ・ 主 催 京都仏教会・鹿苑寺・毎日放送
- ・ 特別協賛 日本航空
- ・ 協賛 大和証券グループ
- ・ 出演者 加古隆、観世流家元 観世清和、古澤巖、和央ようか、ラッセル・ワトソン

応募方法・お問い合わせ

<招待券応募方法>

「JAL金閣寺音舞台」鑑賞ご希望の方は、官製はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号をご記入の上、下記あて先に8月17日(金)(当日消印有効)までにお申し込みください。インターネットからもお申し込みいただけます。

なお、応募多数の場合は、抽選の上、招待券の発送をもって発表にかえさせていただきます。

あて先 〒530-8090 大阪中央郵便局留
「JAL金閣寺音舞台」公演事務局宛
インターネットアドレス: <http://mbs.jp/oto/>

<お問い合わせ先>

「JAL金閣寺音舞台」に関するお問い合わせ

JAL金閣寺音舞台公演事務局
TEL 06-6371-9157(平日 11:00~18:00)

JAL ツアーズおよびJMB会員向けツアー『JAL金閣寺音舞台 鑑賞ツアー』に関するお問い合わせ
※発売開始は7月12日(木)14:00を予定しています。

JALツアーズ リン・リン・ダイヤル (9:00~17:30)
TEL 札幌:011-233-1401 東京:03-5460-8221 福岡:092-733-4110 沖縄:098-861-4633
インターネットアドレス: <http://www.jaltours.co.jp/otobutai>

JMB国内ツアーデスク
TEL 03-3458-1616(平日 9:30~17:30)
インターネットアドレス: <http://www.jal.co.jp/shunkan/2007q2/otobutai/>

以 上

添付資料:①第20回「JAL金閣寺音舞台」出演者プロフィール
②「JAL音舞台」の歴史

添付資料①
金閣寺音舞台出演者プロフィール

ラッセル・ワトソン
Russell Watson
(ヴォーカル)

しなやかな歌声と抜群の歌唱力で、世界を舞台に活躍しているイギリスの若手ヴォーカリスト。プレミアリーグをはじめ、大観衆が注目する大会や式典で歌声を披露し、また2000年のデビューアルバム以来、全世界で500万枚以上のアルバム売上を記録するなど、驚くべき成功を収めている。ポップスからクラシックまで幅広いジャンルでファンを魅了している。

和央ようか
Yoka Wao
(ヴォーカル)

人気・実力ともに随一のスターとして一世を風靡した、元宝塚歌劇団宙組の男役トップスター。退団後も声量豊かな歌声と歌唱力のうまさ、そして都会的な魅力で、コンサートを中心に活動中。当代の輝く女性のひとりとして、多方面から注目を集めている。

観世流家元 観世清和
Kiyokazu Kanze

二十六世観世宗家。能楽師としての比類なき才能で、今日の能楽界を率いるリーダーとしての役割を担う人物。日本および海外で公演を数多く行ない、魅了された観客は数知れない。受賞も多数。観世流とは、能の派閥の中で最も大きなグループであり、その始祖は14世紀に能を演劇として大成させたとして知られる観阿弥と世阿弥の親子である。

加古隆
Takashi Kako
(ピアノ)

日本を代表する作曲家のひとりであり、また音色の美しさから「ピアノの画家」とも形容されるピアニスト。クラシック・現代音楽・ジャズの要素が一体となった独自の音楽スタイルで、国内外で活躍。精力的にコンサートやアルバム制作を行なうだけでなく、テレビ番組のテーマ曲や映画音楽の世界でも高い評価を得、才気あふれる活躍が注目を浴びている。

古澤巖
Iwao Furusawa
(ヴァイオリン)

クラシックからジャズ、ポップスまで、類まれなるテクニックに大胆なアレンジ、そして自由奔放なステージ展開で人気を博しているヴァイオリニスト。音楽だけでなく他分野のトップ・アーティストとも共演を行うなど、国内外で精力的に活躍の場を広げている。独自の才能溢れるインストゥルメンタル・ミュージックで多くのファンを魅了している。

以上

添付資料②

「JAL音舞台」の歴史

過去 19 回の開催日、場所、主な出演アーティストは以下の通りです。

	開催日	開催場所	主な出演アーティスト
第 1 回	1989 年 9 月 29 日	金閣寺	鮫島 有美子(ソプラノ) 圓城 三花(フルート) マリア・バックマン(ヴァイオリン) 他
第 2 回	1990 年 5 月 12 日	泉涌寺	パオロ・バルバチーニ(テノール) 西村 由紀江(ピアノ)、伊藤 多喜雄グループ(民謡) 中村 児太郎・橋之助(歌舞伎) 他
第 3 回	1990 年 9 月 29 日	三千院	イゴル・アルダシェフ(ピアノ)、小倉 直子(ピアノ) ピエール・ピエルノ(オーボエ) 松本 美和子(ソプラノ) 他
第 4 回	1991 年 9 月 20・21 日	清水寺	ニューヨーク・シティ・バレエ 坂田 美子(薩摩琵琶) ギィ・トゥーブラン・フランス金管五重奏団 他
第 5 回	1992 年 9 月 26 日	平等院	スタニスラフ・ブーニン(ピアノ) 中丸 三千繪(ソプラノ) 他
第 6 回	1993 年 9 月 5 日	東寺	佐藤 しのぶ(ソプラノ) 林 英哲グループ(和太鼓) ダンス・シアター・オブ・ハーレム(バレエ) 他
第 7 回	1994 年 9 月 10 日	泉涌寺	富田 勲(シンセサイザー)、熊本 マリ(ピアノ) 五十嵐 麻利江(ソプラノ) クシャクタ(フォルクローレ) 他
第 8 回	1995 年 9 月 9 日	東寺	ヤニー(シンセサイザー) 錦織 健(テノール) 他
第 9 回	1996 年 9 月 7 日	延暦寺	キリ・テ・カナワ(ソプラノ) 長澤 真澄(ハープ) 他
第 10 回	1997 年 9 月 6 日	金閣寺	井上 道義(音楽監督)、野村 萬斎(狂言) 東儀 秀樹(雅楽) NY フィル選抜メンバー 他
第 11 回	1998 年 9 月 5 日	醍醐寺	久石 譲(音楽監督) ディープ・フォレスト(ワールドポップス) バラネスク・カルテット(弦楽四重奏) 他
第 12 回	1999 年 9 月 4 日	大覚寺	斉藤 恒芳(音楽監督) マルセル・マルソー(パントマイム) ベレン・マジャ(フラメンコ) シークレット・ガーデン(ワールドポップス) 他

第 13 回	2000 年 9 月 9 日	清水寺	姫神(シンセサイザー) エヴィア(エレクトロニック・バグパイプ) クリスティーナ・レイコ・クーパー(チェロ) ローラ・フラウチ(ヴァイオリン) 他
第 14 回	2001 年 9 月 15 日	二条城	服部克久(音楽監督) イジー(ソプラノ) チェン・ミン(二胡)、玉野 和紀(タップダンス) 藤舎名生(横笛) 他
第 15 回	2002 年 7 月 14 日	法隆寺	東儀秀樹(音楽監督) ホセ・カレーラス(テノール) アジナイホール(馬頭琴) 他
第 16 回	2003 年 9 月 7 日	萬福寺	サラ・ブライトマン(ソプラノ) ユンディ・リ(ピアノ) ジャン・シャオチン(古箏) 他
第 17 回	2004 年 9 月 11 日	薬師寺	女子十二楽坊(ヒーリング／インスト) マルタ・セベスチャー(ハンガリー民謡) ジョン・健・ヌツツオ(テノール) 中村勘太郎 他
第 18 回	2005 年 9 月 10 日	仁和寺	シセル(ヴォーカル) ロランド・ヴィラゾン(テノール) 金徳洙・金利恵(韓国伝統音楽、舞踊) 押尾コータロー(アコースティック・ギター) 他
第 19 回	2006 年 9 月 9 日	東福寺	平原綾香(ヴォーカル) 呉汝俊(京胡) マルコ・ベルティ(テノール) パルマ・オペラ・アンサンブル 中国障害者芸術団(舞踊) 和楽器オーケストラあいおい 他